

令和8年度 第1回 大垣市指定管理予定候補者選定・評価委員会 会議録

日 時：令和8年8月24日（月）午前9時から午後4時30分まで

場 所：大垣市役所 3階 会議室3-6

議 題：令和7年度 指定管理業務の総合評価について

出席者（敬称略）：

（委員）

藤井 えりの＜委員長＞、菅田 文子＜副委員長＞、若山 謙一、堀田 知宏

（市及び事務局）

【施設所管部局長等】

市民活動部

中川 信行（部長）、衣斐 誉人（まちづくり推進課長）

健康福祉部

大澤 一弘（部長）、富永 宗一（障がい福祉課長）、飯沼 拓夫（高齢福祉課長）

経済部

中川 智臣（部長）、三浦 武史（農林課長）

都市計画部

河瀬 良康（部長）、窪田 宗晃（公園みどり課長）

教育委員会事務局

馬淵 義昭（局長）、洞口 直樹（社会教育スポーツ課長）

【事務局】

安田 佳樹（総務部長）、相崎 佳彦（行政管理課長）、

小川 健志（行政管理課主幹）、北島 大輝（行政管理課主査）、

後藤 澄光（行政管理課主任）

事務局	※ 開会
事務局	<会議冒頭あいさつ>
委員一同	※ 施設見学
事務局	※ 会議の議事進行を委員長へ依頼
委員長	※ 公開することにより審議・協議等の適切な実施に支障をきたすと認められる情報を含むことから、非公開での開催を宣言
委員長	※ 会議録署名者として、若山委員を指名 ※ 令和7年度指定管理業務の総合評価の方法等についての説明を要請
事務局	※ 本日の流れ及び資料について説明

委員長	・ただいまの説明について、ご質問などがございましたら、ぜひご発言いただければと思います。
委員一同	※ 意見なし
	※ 議題(1) 令和7年度 指定管理業務の総合評価について
	<市民活動部>
委員長	※ まちづくり推進課所管の東地区センターの評価結果について報告を要請
所管課長	※ 東地区センターの業務評価について報告
委員	・利用者数も目標値の100%を超えて大変良好な状況だと思いますし、実際見学させていただき、教室などもいっぱいあったかと思いますが、これからいろいろなイベントを仕掛けていかないと、また徐々に利用者数が減少していくこともあると思いますので、企画はいろいろ練っていただきたいと思います。
委員	・令和8年4月に新施設へ移転したとのことですので、今回の利用数の回復は移転前の古い施設での実績ということかと思います。資料には、地区社協などの各種団体へ利用を働きかけた旨の記載がございますが、これによって利用数が相当程度回復したという認識でよろしいでしょうか。
所管課長	・地区社協の下部組織には約20の団体があり、多くの団体に各地域の自治会長なども所属しておられます。館長が日常的にそうした方々へ「当センターを積極的に活用してほしい」と働きかけを行っていたことが、利用数の大きな伸びに繋がったものと感じております。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
	<健康福祉部>
委員長	※ 障がい福祉課所管のかわなみ作業所の評価結果について報告を要請
所管課長	※ かわなみ作業所の業務評価について報告
委員	・特記事項について15点中5点と評価されていますが、欠席されている方へのフォローやショッピングモールでの販売など、非常に優れた取り組み

	を積極的に実施されていると思います。その実績を踏まえると評価が非常に控えめであると感じますので、もう少し自信を持って高く評価してもよいのではないかと思いますがいかがでしょうか。
所管課長	・課題となっている利用者の確保について、何とか現状を維持できているという段階に留まっているためです。今後、利用者数が上向きになってくればさらに高く評価できると考えておりますが、今は現状維持が精一杯という状況であることから、今回は5点という評価にさせていただきました。
委員	・ただいまのご意見については、おそらく他の委員の皆様も同じように感じておられるのではないかと推察いたします。
委員	・確かに、利用者確保という課題があることは理解しておりますが、現地でお話を伺ったところ、Instagramのフォロワー数が約1,600人おり、そこから自然と受注に繋がっているなど、他の施設と比べてもPRを非常に上手に行っていると感じました。実際に視察をさせていただいた印象としても、もう少し評価が高くてよいのではないかと思います。
委員	・私も視察に伺いまして、この評価点について少し気になり、いくつか質問をさせていただきました。例えば自主的な事業として、近隣の地域の方から無償で土地を借りて野菜作りをされ、それを保育園へ販売しておられるなど、様々な取り組みをされていると伺っております。 ・提出された書面の記載だけを見ますと、今年度は特段新しいことに取り組んでいないように受け取られかねませんが、Instagramでの発信を強化し、その結果として受注が広がったというのも、ここ1年ほどの実績であるとお聞きしました。こうした実態を踏まえますと、もう少し高く評価してもよいのではないかと思います。 ・また、先ほど課長がおっしゃったように、その背景には、少子高齢化に伴い新たな入所者が減少していることや、類似の競合施設が増加しているという厳しい状況があることも伺いました。そうした厳しい状況があることも加味したうえで、やはりもう少し評価が高くてよいのではないかと思います次第です。
所管課長	・委員がおっしゃる通り、厳しい状況の中で現状の利用者数を確保できているだけでも、指定管理者の大変な努力の結果であると思います。
委員	・かわなみ作業所には、重度の障がいをお持ちの方やご高齢の方が通所されており、こういった方はいろいろな作業所がある中でも従事できる作業が非常に限られている状況かと思います。民間の作業所には比較的障がいの

	軽い方が行かれる傾向があるかと思いますが、やはりこちらの施設は、重度の方を受け入れる「最後の砦」のような存在だと思います。そうした重度の方を受け入れているという施設の役割も、評価の基準として考慮してよいのではないかと思います。
所管部長	委員の皆様からいただいたご意見を前向きに捉えて、評価の視点と新しい課題の達成に向けての取り組みで整合性を図っていきたいと思います。
委員	視察の際にも伺ったのですが、現状の送迎手段では、利用者の潜在的なニーズを十分に拾いきれていない面があるとのことで、施設側も根本的な見直しを図りたいとおっしゃっていました。一方で、この送迎に関する課題は、指定管理者単独で解決できるものではないと考えます。市全体の移動手段確保が困難になりつつある問題とも関係しておりますので、施設側と十分に協議して対応を進めていただければと思います。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 高齢福祉課所管の養老華園の評価結果について報告を要請
所管課長	※ 養老華園の業務評価について報告
委員	- 実際に施設を視察させていただきまして、現在約 56 名が入所されており、そのうち 20 名ほどが介護を必要とされていると伺いました。これからの社会情勢を考えますと、経済的な理由で入所される方もさらに増えてくると思われ、中には 15 年ほど長期で入所されている方もいらっしゃるということで、非常に重要な施設・インフラであると感じました。 - また、視察した印象として、先ほどのご説明にあったような経費削減の取り組みも重要ですが、やはり施設の老朽化が進んでいるため、建物や設備等についても少し見直しを進めていく必要があるのではないかと感じました。
委員	- 介護施設というものは、意識して取り組まなければ地域との関わりが徐々に薄くなってしまいがちな性質を持つ施設かと思います。そうした中で、衣料品店の移動販売を地域住民の方も利用できるようにするなど、積極的に地域との関わりを持とうとする取り組みは非常に素晴らしいと感じました。今後も、こうした取り組みを継続していただくことが非常に重要だと思います。 - 名古屋市などの都市部では、既に公的な事業と地域との関わりが非常に希薄になっていると感じます。今後、時代とともにそうした傾向が強まって

	いくことが予想されますので、この施設がされているような地道な取り組みを継続していくことは、極めて大切なのだらうと感じました。
委員	・ボランティアの受け入れ拡大の取り組みについては、よりハードルが上がると思いますが、実際はどのような状況なのでしょう。
所管課長	・ボランティアの受け入れにつきましては、例えば施設内で「ふれあい喫茶」などを開催し、地域の方にも来ていただいて喫茶店の運営に関わっていただくといった取り組みを行っております。
委員	・対象者が限られる中で積極的な広報を行うというご説明がありました。大垣市に限らず、昨今の物価高騰等により生活に困窮している方が増え、生活保護申請も増えている自治体が多くなっている社会的背景を考慮しますと、広報を強化することで逆に入所希望者が殺到してしまう状況になるのではないかと思います。
所管課長	・現状として待機者がいるわけではなく、空きがある状況で受け入れを行っております。広報の意図としては、本当に支援を必要としている方が施設の存在を知らずに入所できないことがないように、地域包括支援センター等へ「このような施設がある」と周知を図っているものです。入所には一定の条件があるため、希望者が急激に押し寄せるような事態は想定しておりませんが、条件に該当する方であれば受け入れてまいります。
所管部長	・本施設のような公的施設は、利用者から生活上の制約等で敬遠される傾向もあるのが実情です。現在の利用状況としましては、介護が必要になるまで長期的に入所される方がいる一方で、虐待対応等の緊急保護のために一時的・短期的に利用される方もいらっしゃいます。施設の空き枠につきましては、そうした緊急時の受け入れ機能としても活用しているところで
委員	・コロナ禍以降、高齢者施設におけるボランティアの受け入れは難しくなっている状況かと思います。そのような中で、ふれあい喫茶など飲食を伴う交流の場を提供されていることは、非常に意欲的で素晴らしい取り組みだと思います。 ・昔からある施設ですので、近隣住民の方々にはよく認知されていると思いますが、今後はさらに若い世代にも関わっていただけるような取り組みや工夫ができると良いのではないかと感じました。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価

委員長	※ 事務局に対し、評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案の確認を要請
事務局	※ 市民活動部所管施設、健康福祉部所管施設の評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案について確認
委員	・かわなみ作業所については、SNSでのPR活動を非常に頑張っていると思います。評価意見案の中に「SNSを活用した」という文言も加えてはいかがでしょうか。商工会のSNS活用研修等にも参加してInstagramでの発信に努め、それが実際の受注増加に繋がっているとのことですので、評価に明記することが指定管理者の励みになると思います。
委員	・企業からのカスタラやかりんとう等の注文についても、例えばカスタラは1日の製造上限が24本ほどと伺いました。SNS等を上手に活用してあらかじめ受注を確定させることができれば、計画的な製造が可能となり作業効率も上がるため、結果として作業者の工賃向上にも繋がっていくのではないかと思います。
委員長	・評価結果等について、この内容でよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
	<経済部>
委員長	※ 農林課所管の一之瀬ポケットパークの評価結果について報告を要請
所管課長	※ 一之瀬ポケットパークの業務評価について報告
委員	・現地を視察させていただき、駐車場とトイレが備わっていることの意義を確認いたしました。これらの設備があることで、周辺道路へのゴミのポイ捨て等の問題を回避できるという点において、この駐車場部分は非常に価値があると感じます。実際に、工事関係者等がお手洗いや休憩のために利用されている様子も拝見し、休憩所としてのインフラ機能は十分に果たしていると思います。 ・一方で、ウッディハウスの利用価値をいかに向上させるかについては、かなり難しいのが実情だと感じました。地域住民にとっても、立地的に日常使いとして足を運ぶことは容易ではないのが紛れもない事実です。そうした厳しい条件下ではありますが、できる限り施設の利用向上に向けた策を継続して打っていただきたいと思います。

委員	・ 駐車場にトイレがあることが非常にありがたいと思いますが、車中泊などで利用される方もいらっしゃるのでしょうか。
所管課長	・ 厳密に利用実態を把握しているわけではありませんが、そういった利用を特に妨げていることはありません。
委員	・ どちらかと言うと、そこに車を停めて河原でバーベキューをするといった使われ方でしょうか。
所管課長	・ 本来、そういった利用方法の施設ではないのですが、付随してそういった使い方をされている方は見受けられます。
委員	・ 立地的に、この場所を逃すと休憩できる所がなく、少し進むとトンネルになりますので、やはり休憩所としての機能が必要な場所であるという印象ですね。
所管課長	・ おっしゃる通りトンネルの手前になります。現在はトンネルを越えた所にコンビニエンスストア等がありますが、以前はそういった店舗もなかったため、休憩スポットとしてちょうど良いポイントになっているのだと思います。
委員	・ 誰もが安心して利用できる駐車場であり、全ての人にオープンである場所であることは、必要性が高いと思います。 ・ 確かに、この施設単独で事業を展開し集客していくことはなかなか難しい面があるかと思いますが、綺麗に維持管理されていれば、有効に活用していただけますので、私は非常に存在意義のある施設だと思います。
委員	・ ウッディハウスの利用人数を増やすことが難しい実情はよく理解できます。その上で、例えば「こんなことをやってみたいが、こうした事情で進んでいない」といった、資料には表れていない指定管理者と施設所管課との具体的なやり取りがあれば教えていただけますか。
所管課長	・ 指定管理者とは随時協議を行っておりますが、具体的には、屋根にかかってしまった桜の木の伐採や自動販売機に関する件など、維持管理に関する内容が多くなっております。 ・ 利用促進に関しましては、どうしても朝市が中心になってしまっているため、例えば移動販売車を呼べないかといったことも今後検討していく必要があると思います。一方で、駐車場台数に限りがあり、平日で半分ほど、

	土日にはほぼ満車になる状況です。特に夏場は、河原へ降りる目的の利用者も多いため、利用促進を図る場合は駐車場の運用方法も含めて考えていく必要があると認識しております。
委員	・利用促進の PR 方法などについて、指定管理者側でお困りになっており、それに対して施設所管課としてアドバイスをしたといった事例はございますか。
所管課長	・日々の細やかなやり取りの中でそうした相談もあるかと存じますが、具体的なアドバイスの事例につきましては、申し訳ありませんが、現時点では詳細を把握できておりません。
委員	・自主事業にある「ホテルまつり事業」ですが、これはどういった方を対象に実施されたものですか。
所管課長	・地元の方々を対象に、ホテルを鑑賞するお祭りとして開催されたと聞いております。
委員	・最近耳にするのは、ホテルを本当に見たいと思っているのは地元の人ではなく、東京や大阪など都市部の方々だという話です。例えば他団体の事例ですが、樽見鉄道などで都市部から観光客を呼び込み、列車の照明を消してホテルを鑑賞する企画があり、都市部の方々が大変感動して、その体験のためだけにわざわざ足を運ばれるそうです。 ・そうした事例を踏まえますと、ターゲットを地元だけでなく都市部に向けることも、今後の事業展開の一つのヒントになるのではないかと思います、ご紹介させていただきました。
委員	・ターゲット層の設定も含め、指定管理者は PR の手法についてかなりご苦労されているのではないかとお見受けしますので、施設所管課におかれましても何らかの形でご指導やご支援をお願いできればと思います。 ・先ほど別施設の評価でも話題に上りましたが、やはり PR に注力することで利用状況が大きく好転するケースもあります。施設の利用促進に向けて、PR の面でも指定管理者と施設所管課との連携をさらに深めていただきたいと思います。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	<都市計画部> ※ 公園みどり課所管のかみいしづ緑の村公園の評価結果について報告を

	要請
所管課長	※ かみいしづ緑の村公園の業務評価について報告
委員	・私も現地を拝見しましたが、RV パークを新設するなど、施設の稼働率を上げようとする積極的な取り組みが感じられました。今後のさらなる稼働率向上のポイントは、併設されている宿泊施設といかにコラボレーションを図っていくかという点にあると思います。 ・なお、本施設の特記事項等についてですが、少し低く評価されすぎているように感じます。実際には、利用促進に向けて次々と新しい手を打つなど非常に努力されていらっしゃると思いますので、そうした積極性を加味して、もう少し評価を上げて良いのではないのでしょうか。
委員	・昨年度の視察の際、2 点の課題があったと記憶しています。1 点目は、自主退職者が相次ぎ、人員体制が定着しておらず人材確保に苦慮されている点。2 点目は、収支決算書において事務費、事業費、管理費等の区分が混同されており、経理処理に苦労されていらっしゃるという点です。令和 7 年度以降、これらの課題は改善・解消に向かっているのでしょうか。
所管課長	・まず人員体制につきましては、確かに昨年度も退職者がおりました。現在も人員としては減少している状態ですが、指定管理者におきましては、積極的に採用活動を行っておりますので、市といたしましてもその状況を見守りたいと考えております。 ・次に収支決算についてですが、ご指摘の通り、現在の事業費、事務費、管理費等の区分がわかりにくい面がございます。この点につきましては、施設所管課としても指定管理者と協議しながら、今後よりわかりやすい決算の形に改善していきたいと考えております。
委員	・最近、別件で施設へ伺う機会があったのですが、芝生広場が非常に綺麗に整備されており、小さな子ども連れのお母様方が、子どもを思い切り走り回らせて遊ぶのに素晴らしい場所だと感じました。 ・現在、グランドゴルフの競技人口が減少しているとのことですので、ひょっとすると今後のターゲット層は、もう少し若い世代にシフトしていった方が良いのかもしれませんが。穴場のような雰囲気であり、特に遊具などがなくても、自然の丘があるだけで十分に楽しむことができると思います。 ・もっと多くの方に楽しんでもいただける素敵な場所だと思いますので、PR の工夫次第でさらに人が集まるようになるのではないかと感じます。
委員	・私も昨年度施設を訪問いたしましたが、そこからいくつか改善された取り

	組みがあるとお話でした。指定管理者としては、周辺の施設と一体となって、さらなる創意工夫で集客を図りたいと考えているかと思います。それに関連して、指定管理者から行政に対して、何らかの要望が出されているなど、協議されていることはございますか。
所管部長	施設の老朽化対策や改善点の提案などを受けておりまして、随時、老朽化した設備の更新を行っております。例えば、使い勝手の悪かったボイラー設備などについても、できる範囲で順次改善を進めているところです。
委員	施設の老朽化といったハード面以外に、運営方法などのソフト面について、指定管理者から相談があった事例はございますか。
所管課長	- 運営方法につきましては、昨年度は研修施設としての小学校の利用が少なかったため、市と指定管理者が連携して利用促進に取り組んだ結果、今年度は10校に利用が増加するという成果が上がっております。 - 併設の奥養老につきましては、今後個人客の方にもよりご利用いただけるよう、指定管理者とどのような形で利用促進を図っていくべきか、協議を重ねているところです。
委員	個人客の利用を促進するにあたって、現在ハードルとなっていることは何かありますか。
所管部長	- 最近の取り組みの例といたしましては、市において条例改正を行い、複雑であった料金体系の整理・統一化を図りました。 - また、近年の時流に合わせ、一般のお客様が快適にインターネットをご利用いただけるよう、Wi-Fi 環境の整備も行いました。このように、個人客の利用促進に向けた環境整備につきましては、行政側としても必要な対応を進めております。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 公園みどり課所管の山村体験宿泊施設 奥養老の評価結果について報告を要請
所管課長	※ 山村体験宿泊施設 奥養老の業務評価について報告
委員	施設自体は築年数が経過しており古いものの、料金体系から見ても、合宿や研修といった需要は確実にあると思います。現地を拝見して非常に強く感じたのは、小学5年生くらいの野外学習や宿泊キャンプなどにぴったり

	の施設だということです。 ・一方で、なかなか学校側に利用してもらえないとも伺っております。そこで、先ほどの「かみいしづ緑の村公園」との一体的な活用という観点から、まずは市内の小学生に一度ここに泊まってもらう戦略が有効ではないでしょうか。子どもたちがアスレチックなどを体験して楽しむことで、自然と彼らが広報役となって施設の魅力を広めてくれます。 ・少し本施設の直接的な評価とはずれるかもしれませんが、地元への施設の浸透を図る意味でも、そうした戦略的な広報活動に力を入れるべきだと思います。施設自体は非常に魅力的なものですので、そこが今後の改善のポイントになると強く感じました。
委員	・委員のお話の通り、施設自体は非常に魅力があると感じております。 ・その上で気になったのが食事の提供についてです。現状はケータリング等で対応されていると伺っておりますが、宿泊される方にとって食事は大きな楽しみの一つです。併設されている民間のバーベキュー場を利用するという方法もあるのかもしれませんが、何か目玉となるようなものが必要だと感じますので、それをどう作っていくかが一つの課題ではないでしょうか。
委員	・見学させていただきましたが、ちょうど宿泊客がいらっしゃり、お食事の時間帯でした。建物自体は年数が経っているものの、清掃も行き届いておりました。 ・また、フロントにカップラーメンなどを販売する小さな売店コーナーが設けられているなど、宿泊される方への配慮が行き届いた運営がなされていると感じました。 ・資料の特記事項を拝見しましても、Wi-Fi 環境など、現在必要とされる設備の整備も行われており、非常に良い方向に向かっていると思います。より多くの方にこの施設の魅力を知っていただけたらと感じました。
委員	・「かみいしづ緑の村公園」と一体的な施設ということで、何か付け加えていただくことはありますか。例えば、指定管理者との協議の中で「今後もっとこういった取り組みを進めたい」と議論されていることなどがあればお聞かせください。
所管課長	・今後の取り組みとして、主に２点について指定管理者と打ち合わせを行っております。 ・１点目は、今年度から運用を開始した RV パークについてです。今後の利用状況を見据えつつ、公園内で実施している各種体験教室とコラボレーションするような企画を進めていきたいと考えております。

	・2点目は、小学校の利用促進についてです。さらに連携を深め、学校側に当施設を選んでいただけるよう、小学生向けの新たな体験教室を開発し、学校の先生方へより積極的にアピールしていきたいと考えております。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 事務局に対し、評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案の確認を要請
事務局	※ 経済部所管施設、都市計画部所管施設の評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案について確認
委員	・評価意見案の記載については、「TikTok」など他のサービスを利用することも考えられるため、「Instagram」という特定のサービス名に限定せず、全体を通して「SNS」という包括的な表現に統一した方が適切かと思います。
委員長	・評価結果等について、この内容でよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
	<教育委員会事務局>
委員長	※ 社会教育スポーツ課所管の南公園運動場の評価結果について報告を要請
所管課長	※ 南公園運動場の業務評価について報告
委員	・現地を見学し、大きく2点感じました。 ・1点目は、地域インフラとしての重要性です。地域住民が身近に、気軽にスポーツを楽しめる場所があること自体が非常に大事なことでと思います。 ・2点目は施設の状況についてです。サッカー場は芝生が美しく整備されており非常に良い施設だと感じました。テニスコートは老朽化が見られますが、稼働率を上げる工夫として、例えばWebで予約ができるようにするのも一つの方法ではないでしょうか。特にテニスはコート単位の予約との相性が良いと思いますので、一つの意見としてお伝えします。
所管課長	・テニスコートの予約につきましては、現状Webには対応しておらず、直接施設にご連絡いただいている状況です。 ・いただいたご意見の通り、いつでもどこからでもWebで予約できる仕組み

	づくりは今後の重要な検討課題と認識しておりますので、前向きに進めてまいりたいと考えております。
委員	・「ひまわり学園」の親子遊びの場としてサッカー場を活用しているというのは、大変素晴らしい取り組みであり、特記事項に記載されていても良いのではないかと感じました。 ・そういったニーズへの対応は大変喜ばれることだと思いますし、近隣の方々の理解を深めることにも繋がると思います。
委員	・現在の公園では野球やサッカーといったボール遊びが制限されていることも多く、こうした専用施設の存在は非常に重要だと感じています。 ・その上で、本格的な競技としての利用だけでなく、子どもたちが放課後等に手軽にスポーツを楽しめるような利用の仕方があっても良いのではないかと思います。 ・例えば、北海道のエスコンフィールドの隣には、気軽に野球遊びができる小さな球場があり、子どもたちに大変喜ばれていました。 ・昔と違い公園でボール遊びがしにくい時代だからこそ、本格的な施設の「サブ的な使い方」として、子どもたちが手軽に野球やサッカーに触れられる使い方の工夫というのも、一つの方法かと思いました。
委員	・サッカー場については、稼働率を上げすぎると芝が傷むというお話がありました。 ・テニスについては、サッカーと比べて利用者の年齢層がやや高い印象があります。子どもは減少しているものの高齢者は増加しており、例えばメール等によらない予約方法であれば、高齢者にとっても利用しやすいのではないかと感じます。 ・稼働率がなかなか上がらない要因としては、施設の老朽化やチーム・団体数の減少などが考えられますが、あるいは、他施設へ利用者が流出しているといったことも要因としてあるのでしょうか。
所管課長	・テニスコートについては、南公園以外にも市内にいくつか存在します。南公園庭球場については個人利用の形態をとっており、利用者が料金を支払って使用する仕組みとなっています。 ・現状、要望として挙がっているのは、個人利用の際に先の利用者がいるとすぐに使えず、いつ利用できるようになるのかといった空き情報が欲しいということです。現在は施設に来て使用中であれば諦めて帰るか、他施設に移動するといった状況が生じています。そのため、利用状況や終了予定時刻などの情報が可視化されることで、稼働率の向上につながると考えております。

委員	・サッカー場の芝の損傷については、連続使用の禁止や降雨時の対応などをすでに実施しておりますが、適切なメンテナンスによってカバーできる部分もあると聞いております。指定管理者と連携し、今後のメンテナンス方法について検討してまいります。 ・また、現地視察の際に、一番良い芝生とご説明しましたが、補足させていただくと、あの芝生はティフトンという洋芝で、サッカー場に適したきめの細かい競技用芝とのことであり、浅中公園など市内の他の会場と比べても良い芝生であるとのことでした。
委員一同	・そうした情報は関心のある方にとって価値があると思われるので、良質な芝生であることをぜひ広報していただけると良いかと思います。 ・近隣の障がい者施設の方がお散歩に来られており、特性により急な動きをされる方もいらっしゃる中で、あのような場所があることで安全にお散歩いただける環境が提供されており、公の施設としてそうした役割も果たしているのだなと思いました。それが施設の運営に直接どう貢献するかまでは言及できませんが、公共施設として長年そのような重要な役割を果たしてきていることを、現地で改めて感じました。
委員長	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 社会教育スポーツ課所管の浅中公園総合グラウンドの評価結果について報告を要請
所管課長	※ 浅中公園総合グラウンドの業務評価について報告
委員	・駐車場不足の課題について、現状取りうる対策をとっていらっしゃる点は非常に優れていると思います。 ・ただ、根本的な解決として、不足部分の駐車場用地を新たに確保するような動きがあったほうがいいのかもかもしれません。大会の開催時期はどうしても重なりうるため、他の競技利用を少し遠慮していただくといった形になってしまうかと思います。そういった取り組みや周辺に他の駐車場用地があるといったことはあるのでしょうか。
所管課長	・陸上、サッカー、野球、ソフトボールの各施設を同時に使用する時期には、どうしても駐車場不足が発生します。 ・対策として、まずは年間の利用調整を行い、例えば陸上の大きな大会がある時は、他競技の大会を1週ずらすもしくは別の体育施設で開催できないかといった調整を行っております。また、競技団体が事前に周辺企業の駐車場をお借りしたり、大会役員に車の乗り合わせをお願いしたりすること

	で、大会が重なった場合でも何とか調整をつけている状況です。
所管局長	・周辺で駐車場として用地を確保するのは非常に難しい状況です。全施設がフル稼働すると地域にも影響が出てしまうため、指定管理者とも連携し、今のように上手くバランスを取りながら、大会の調整等でカバーできる部分は何とか対応していく形で引き続き運用してまいります。
委員	・やはり陸上競技場が一番大規模な大会の会場になるのでしょうか。
所管課長	・当競技場は県内に3か所しかない「第3種公認」の資格を持っており、西濃地区では唯一の公認記録を認定できる会場であるため、大会時にはかなりの人数が集まります。陸上協会の方々も「できるだけ良い環境で子どもたちに経験させたい」という思いをお持ちであり、令和6年度の改修工事で以降、そうした大規模な大会を開く機会が増えてきている状況です。
委員	・今後ますます大会や利用が増えるかもしれませんね。
所管課長	・施設が多く利用されることは、大変ありがたいことだと捉えております。
委員	・最近猛暑による熱中症が増加しています。骨折等の怪我であればスポーツ保険等で後日対応できる部分もありますが、熱中症はその場で急に発症するため、現場での対策が大変ではないかと思います。
所管課長	・熱中症対策につきましては、施設としてドリンクや大型扇風機、ミストが出る機器などを準備しているほか、具合が悪くなった場合に休んでいただける救護室も備えております。 ・基本的な対策については、大会を主催する競技団体をお願いしております。この数年、競技団体に対しては、熱中症への対策体制や緊急時の連絡先などを事前に必ず確認・協議した上で、施設の貸し出しを行っております。
委員	・この猛暑の中で、安全管理は一層厳しくなっているかと思います。
所管課長	・おっしゃる通りです。また、本日ご覧いただいた施設内の会議室には空調が完備されておりますので、作業される方々にはそちらで休憩をとっていただくなどの対策も行っております。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 社会教育スポーツ課所管の上石津庭球場の評価結果について報告を要

	請
所管課長	※ 上石津庭球場の業務評価について報告
委員	・見学させていただきましたが、登録団体数は目標をクリアしている一方で、利用者数が未達となっています。利用登録している団体への声かけなどを行うことで、もう少し利用者を増やせるのではないのでしょうか。非常にアクセスしやすい場所にあるため、利用者数を増やすための改善策は何かあるのではないかと感じました。
所管局長	・利用 PR 等により新規の登録団体数は増えておりますが、既存の団体における所属人数・規模が縮小傾向にあるため、トータルの利用者数が伸び悩んでいる状況です。 ・そうした部分をカバーするため、新規の団体や個人の方にも積極的に使っていただけるよう、広報や呼びかけを行っております。
委員	・施設の空き状況については、利用者はどのように確認するのでしょうか。電話で問い合わせ、当日空いていればそのまま使えるといった形でしょうか。
所管課長	・庭球場につきましては、基本的には直接電話等でお問い合わせいただき、空きを確認していただいております。 ・週末は大垣地域から少年団などが送迎で来られるケースが多いですが、平日は主に上石津近辺の方々にご利用いただいているため、問い合わせに対しては比較的柔軟に貸し出しを行っている状況です。
委員	・検索をすると「上石津 テニスコート 予約」といった検索候補が出てくるため、ネットで空き状況を確認・予約したいというニーズは確実にあると思います。 ・現状のように「電話をかけて確認する」というのは利用のハードルが高く、スマホで空きがパッと分かれば「それなら行こう」と利用に繋がりますが、電話での確認が必要となると、なかなか利用に繋がらないのではないかと感じます。
委員	・他の類似施設についても共通して言えますが、ネット予約の導入があまり推進されていないように見受けられます。今後の導入予定はありますでしょうか。
所管課長	・現在、一部の体育施設ではネット予約が可能となっております。ただし、

	例えば屋外競技の場合は当日の天候によって急遽中止になる等の特性があるため、直接やり取りを行っている側面もございます。 ・とはいえ、委員からご指摘いただいたテニス等の施設につきましては、電話での問い合わせだけでなく、現在の使用状況等が分かりやすくなるような仕組みにしていけることが、今後の課題であると認識しております。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 社会教育スポーツ課所管の上石津総合体育館の評価結果について報告を要請
所管課長	※ 上石津総合体育館の業務評価について報告
委員	・現地を見学させていただきましたが、駐車場が非常に広く、関ヶ原インターからも近いという立地環境は、この体育館の非常に優れているポイントだと感じました。 ・他県からの利用や、規模の大きな大会などでも人が集まりやすいため、今後人口減少が進む中で、この優れた立地環境を生かした施設運営にぜひ取り組んでいくべきだと思います。
委員	・過去に綱引きの大会で利用したことがありますが、普段はどのような競技での利用が多いのでしょうか。
所管課長	・バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、バドミントンなどの利用が多くなっております。体育館の床には様々な競技用のラインが引かれており、非常に使い勝手の良い体育館となっております。委員がおっしゃる通り、綱引きでも全国から人が集まるような大会を開催しております。
委員	・拝見した限り、特に問題となるような点は見当たりませんでした。施設を管理する中で「今後もっとこうしていきたい」といった展望や課題などはあるのでしょうか。
所管課長	・週末のバスケットボールの利用などでは、広い駐車場に他県ナンバーの車が多数駐車している状況が見受けられます。 ・インターが近く駐車場が広いという施設の利点を、今以上に競技団体等へPRし、より一層利用者を増やしていきたいと考えております。
委員	・条件の良さを生かしてPRを行い、利用が増えること自体は非常に良いことだと思います。

	・一方で、細かな点にはなりますが、評価のチェック項目において「清掃活動などの地域貢献活動の実施」に「×」がついておりました。他県からの利用が増えれば、将来的に地域住民との間で問題が起きることも予想されます。 ・広域からの利用を促進するからこそ、今後はより一層、地域連携・地域貢献にも力を入れていただく必要があるのではないかと感じました。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 社会教育スポーツ課所管の上石津ふれあいグラウンドの評価結果について報告を要請
所管課長	※ 上石津ふれあいグラウンドの業務評価について報告
委員	・先ほどの上石津総合体育館と同様に、こちらも関ヶ原インターから近く、全国からのアクセスが非常に良い立地です。 ・大会やリーグ戦が容易に開催できる場所ですので、岐阜や大垣といった地域にこだわらず、北陸や関西方面からの需要も十分に取り込めるポテンシャルがあると思います。引き続き、この立地を生かした集客や施設の活用に取り組んでいただきたいと思います。
委員	・以前このグラウンドでバザーやマルシェのような催しが行われていた記憶があります。
所管局長	・おっしゃる通り、コロナ禍前は「ふれあいかみいしづ」の会場の一部として使用しておりました。コロナ禍以降は近隣の「かみいしづ緑の村公園」などを活用する形に統一されておりますが、当グラウンドも様々な用途に使える場所ですので、そういった多様な活用方法についても PR していきたいと考えております。
委員	・「かみいしづ緑の村公園」とは施設所管課や指定管理者が異なるため難しい部分もあるかもしれませんが、こちらの施設に集客できているのであれば、来訪者に対して「かみいしづ緑の村公園」のアピールを行うことで、例えばスポーツ少年団などの利用をそちらに波及させることができるのではないのでしょうか。
所管局長	・宿泊施設である「奥養老」や上石津の観光資源もございますので、例えばこちらの体育館等に「かみいしづ緑の村公園」の PR パンフレットを置くといった協力ができると思います。

	・上石津地域の様々な施設や観光スポットが繋がることが今後の理想形の一つとしてあると思いますので、連携・協力をしていきたいと思います。
委員	・そうした地域全体の連携に、ぜひ取り組んでいただければと思います。
委員	・施設側の要望として LED 化が挙げられていますが、LED 化はかなりの費用がかかるイメージがあります。予算規模からすると、別途予算をつけていただかないと厳しいのではないかと思います。いかがでしょうか。
所管局長	・LED 化につきましては、現在、市全体として計画的に進めているところであり、施設ごとの整備の順番がございます。行政としても順次 LED 化に向けて動いておりますので、数年後を見据えて対応を考えてまいりたいと思います。
委員一同	※ 特記事項と総括の評価
委員長	※ 事務局に対し、評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案の確認を要請
事務局	※ 教育委員会事務局所管施設の評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案について確認
委員長	・評価結果等について、この内容でよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員長	※ 事務局に対し、残りの53施設の評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案の確認を要請
事務局	※ 53施設の評価結果、個別指摘事項及び施設所管課の取組に対する意見の素案について確認
委員長	・評価結果等について、この内容でよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
事務局	※ 令和6年度指定管理業務の総合評価における指摘事項に対する取り組み状況の説明

委員長	<総合評価のまとめ> ※ 総合評価の確認を要請
事務局	※ 総合評価の素案の確認
委員長	・ご意見ご質問、修正等がございますか。
委員	・「施設所管課間の連携も含め」という文言を入れてはいかがでしょうか。 ・パンフレットの設置等の施設間連携については、行政管理課からの働きかけを待つことなく、施設所管課同士、指定管理者同士で自発的に行っていただくことも重要だと思います。 ・ですので、「施設所管課間の連携も含め、体制作りに努めてください」といった表現にすると良いかと思います。
委員長	・その他、総合評価についてはこの内容でよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員長	・その他全体を通じて何かご発言がありましたらお願いします。
委員一同	※ 特になし
事務局	・委員の皆様には、ご意見・ご指摘を賜り、ありがとうございました。 ・それでは、以上で令和7年度業務に対する指定管理者評価委員会を終了いたします。委員の皆様、どうもありがとうございました。 ※ 閉会（終了時刻：午後4時30分）